

当院では、下記の診療情報を研究機関に対して提供しています。
研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

機械学習を用いた人工心肺装置における血液データの予測モデルの検討

【目的】

人工心肺装置を用いた手術において、血液データの動態を監視し、血液ガス、電解質補正をすることは治療効果や予後に大きく影響します。現在、人工心肺装置使用中の血液データの取得は、基本的には数十分に1回人工心肺回路の採血ポートから採血し、血液ガス分析装置により分析する方法をとっています。そのため、連続的な監視ができない、人手や測定時間の確保が必要という問題点があります。この研究では、過去の人工心肺装置施行中の血液データを機械学習させ、血液データを予測することが可能なモデルを構築し、その精度について検討することを目的とします。

【対象】

2018年～2022年の間に、当院で人工心肺装置を使用された方

【方法】

診療記録から情報を収集し、情報シートへ入力したデータを電子媒体で研究者に手渡しします。入力された情報は研究者の施設で解析を行い、解析結果は学会等で公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、性別、身長、体重、現病歴、既往歴、血液検査結果、人工心肺装置記録等）
利用開始日：2023年9月～

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2024年3月

【研究組織】

神奈川工科大学 健康医療科学部 臨床工学科
東邦大学医療センター大橋病院

【研究代表者】

神奈川工科大学 健康医療科学部 臨床工学科 川崎 路浩

【当院の研究責任者】

臨床工学部 相嶋 一登

【試料・情報の管理責任者】

横浜市立市民病院 病院長 中澤 明尋

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1
電話 045-316-4580（病院代表） 臨床工学部 相嶋 一登

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。